

1. 件名：高速炉セシウムエアロゾル試験委託事業に関する進捗確認

2. 日時：令和3年2月9日（火）15:30～17:30

3. 場所：TV 会議

4. 出席者：

原子力規制庁長官官房技術基盤グループ

システム安全研究部門

石津主任技術研究調査官、井上技術研究調査官、園田技術研究調査官、

藤田(哲)技術研究調査官

学校法人五島育英会東京都市大学 教授 他2名

5. 要旨：

令和2年度原子力施設等防災対策等委託費（高速炉シビアアクシデント時のセシウムエアロゾル挙動に関する試験）事業は、高速炉のシビアアクシデント時におけるセシウム化合物エアロゾルの挙動を把握するため、ナトリウム化合物及びセシウム化合物エアロゾルの水蒸気共存条件を含む挙動に関する知見を実験及び理論計算によって取得するものである。

本委託事業の実施に当たり、入札説明書[1]に含まれる仕様書に基づき、受託者である東京都市大学から具体的な実施工程、進捗状況等について説明があり、以下のように確認した。

- エアロゾル生成試験に使用する試験用試料を選定するために、4種類の試料を候補として選定し、常温状態での性状調査及び熱重量分析を開始したところ。
- エアロゾル生成試験については、上記の結果を踏まえて試験用試料を2種類に絞り込み、調達中の部品が届き次第、試験装置を調整して実施する。
- 熱力学的安定性評価については、エアロゾル生成試験と並行して実施する予定。

6. その他：

[1] 原子力規制庁，“令和2年度原子力施設等防災対策等委託費（高速炉シビアアクシデント時のセシウムエアロゾル挙動に関する試験）事業 入札説明書,” 令和2年11月25日公告.